

第6章 地域別のまちづくり方針

○川口市内の10地域のまちづくり方針を示しています。

6-1 地域別のまちづくりについて

6-2 地域別のまちづくり方針

中央地域

横曽根地域

青木地域

南平地域

新郷地域

神根地域

芝地域

安行地域

戸塚地域

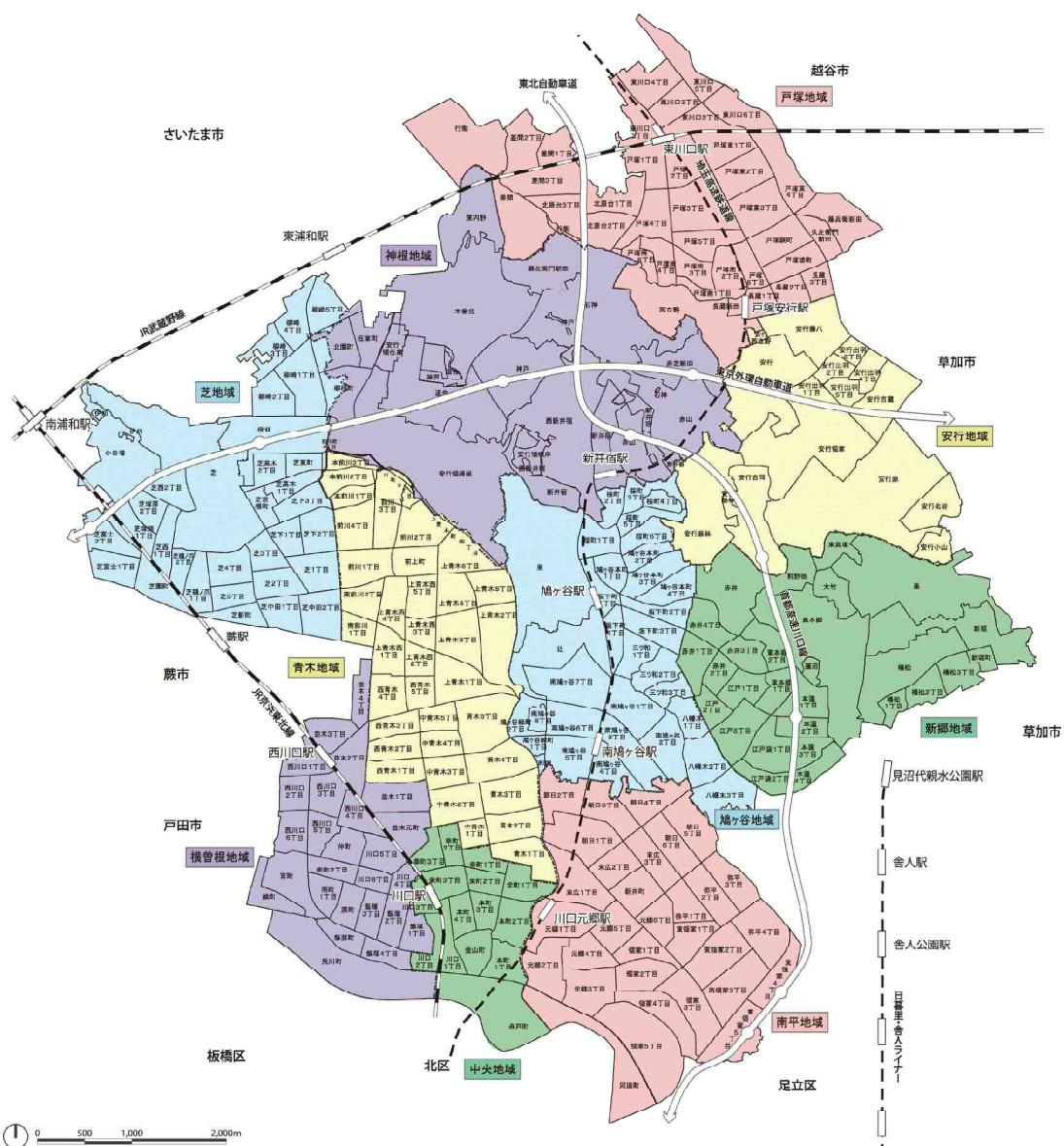
鳩ヶ谷地域

第6章 地域別のまちづくり方針

6-1 地域別のまちづくりについて

川口市は、昭和初期から旧町村の合併を繰り返してきましたが、現在でも、合併前の旧行政区域において、自然・歴史・産業・コミュニティ・都市基盤など、それぞれに特色を持ち、まちづくりの課題も様々となっています。

そこで、川口市を10地域（中央、横曽根、青木、南平、新郷、神根、芝、安行、戸塚、鳩ヶ谷）に区分し、それぞれの地域ごとに、特性にあわせたまちづくりの方針を定めています。



<地域区分図>

6-2 地域別のまちづくり方針

中央地域

(1) 中央地域の概要

本地域は、市の南部に位置し、東京都に隣接した埼玉県の南の玄関口となっています。

鋳物産業の発祥地や日光御成道の宿場町として栄え、工場や住宅などが一体となった独特的のまちなみを形成しています。

JR川口駅周辺では、首都東京に隣接し、交通利便性の高さから都市基盤や公共施設が整備され、商業・業務機能の集積が進み、本市の核となる中心市街地の役割を担っています。

近年は、埼玉高速鉄道線の開業や工場跡地へのマンション建設などにより、新しい市街地形成が進んでいます。



本地域のまちづくりに向けた主なポイントとして、以下のものがあげられます。

<中央地域のまちづくりのポイント>

- ① 川口駅周辺のまちづくり
- ② 川口元郷駅周辺のまちづくり
- ③ 住・工・商混在市街地の適切な土地利用への誘導
- ④ 都市機能を支える交通体系づくり
- ⑤ 親しみのある水辺の環境づくり
- ⑥ 総合的かつ計画的な防災まちづくりの推進



<川口駅東口駅前>



<川口駅西口駅前>

(2) 中央地域のまちづくり方針

① 川口駅周辺のまちづくり

- ◎商業施設に加え、保育施設や医療・福祉・文化施設等の公共公益施設などの都市機能を適切に配置・整備・誘導し、利便性の高いにぎわいある駅周辺環境の形成を図ります。
- ◎市街地再開発事業など土地利用の転換にあわせて、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図ります。

② 川口元郷駅周辺のまちづくり

- ◎子どもから高齢者・障害者まで誰もが安全・安心で快適に利用できる利便性の高い生活拠点として、商業・医療施設など、様々な生活サービス施設と中高層の共同住宅が共生する土地利用を誘導します。
- ◎川口駅と川口元郷駅を結ぶ都市計画道路沿道は、土地の合理的かつ健全な高度利用を促進し、互いの相乗効果を生み出す、にぎわいある商業など生活サービス機能が連なる土地利用を誘導します。

③ 住・工・商混在市街地の適切な土地利用への誘導

- ◎大規模な工場や倉庫などの跡地の土地利用転換にあたっては、商業・医療・保育など様々な生活サービス機能を有する中高層の共同住宅を中心とした土地利用を誘導とともに、既存の工場や倉庫などの維持・保全にも配慮しつつ、快適で良好な住・工・商が共存するまちづくりを推進します。

④ 都市機能を支える交通体系づくり

- ◎安全で快適に利用できるよう川口駅の駅舎改修及び湘南新宿ライン等の停車実現をめざすとともに、バス乗降場を含む駅前広場の改善など、交通結節機能の充実を図ります。
- ◎川口駅と主要エリアを結ぶBRTなど新たな公共交通システムの導入の検討を進め、交通ネットワークの充実を図ります。
- ◎川口駅周辺を取り囲むリング道路は、川口駅周辺へ集中する通過交通車両を分散させるとともに都市機能を支える交通基盤であり、開発等と連動した拡幅を進めます。
- ◎川口駅と川口元郷駅を結ぶ都市計画道路について拡幅を進めるとともに、交通ネットワークの充実や回遊性の向上、安全な歩行者・自転車空間の整備を推進します。

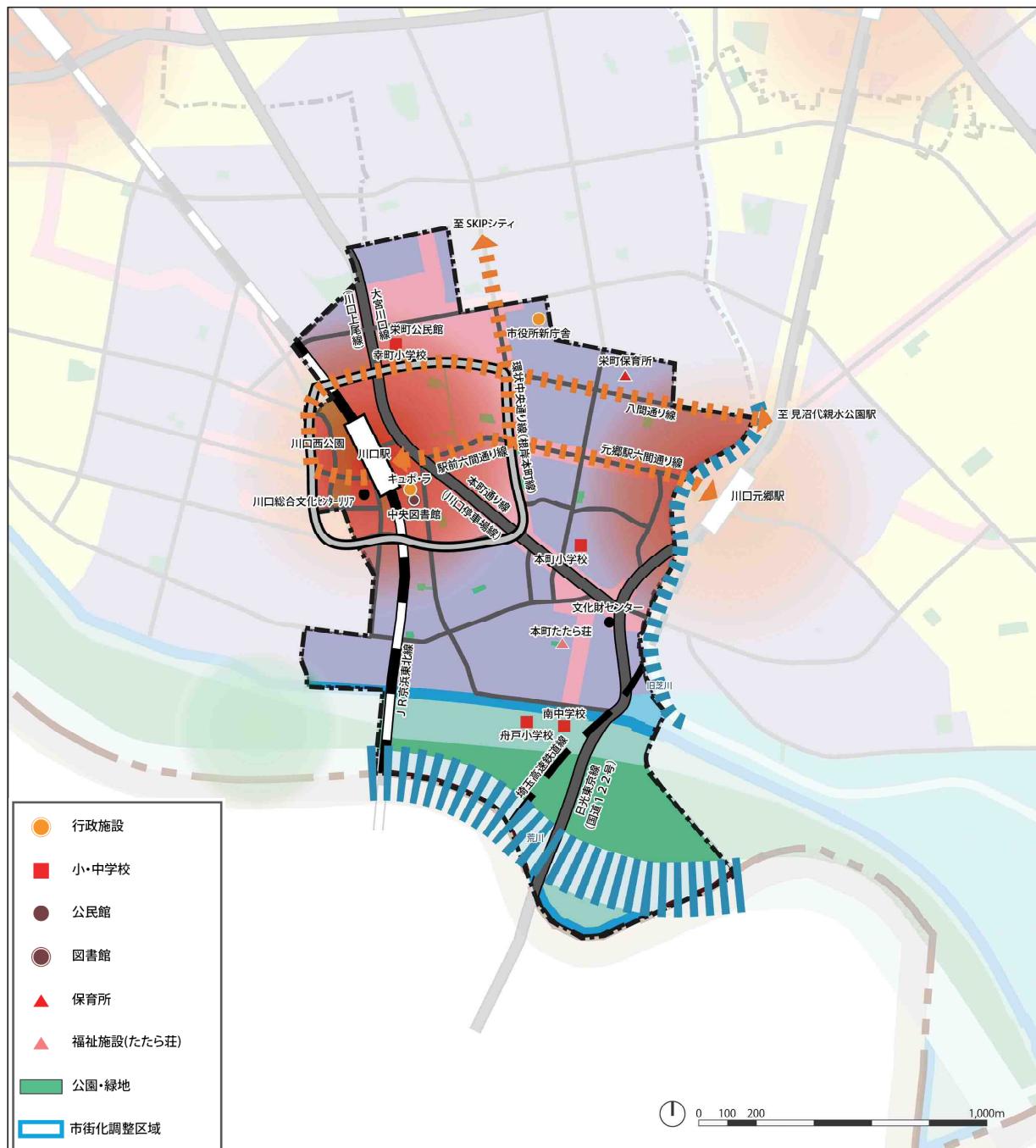
⑤ 親しみのある水辺の環境づくり

- ◎荒川の広大な河川空間については、防災上の機能に配慮しながら、スポーツ・レクリエーションや自然観察・散策などが楽しめるオープンスペースなどとしての有効活用を進めます。
- ◎旧芝川は、川口市の自然を象徴する水と緑の骨格として、河川改修事業にあわせ、やすらぎとうるおいを与える護岸や河川敷の緑化、遊歩道などの整備を進めます。

⑥ 総合的かつ計画的な防災まちづくりの推進

- ◎誰もが安心して住み続けられるように、地震や豪雨などの自然災害や大規模火災に強い総合的かつ計画的な防災まちづくりを推進します。
- ◎市街地再開発事業などにより、老朽化した建築物の共同化を推進し、オープンスペースを確保するとともに、不燃化・耐震化を進め、防災性の向上を図ります。
- ◎河川改修事業により、旧芝川の貯水能力を向上させる対策などを推進し、浸水被害の軽減を図ります。
- ◎県道川口上尾線など緊急輸送道路沿道における建築物の耐震化を促進します。

【中央地域のまちづくり方針図】



凡例

ゾーン
商業と住宅が共生するエリア
住宅と工業が共生するエリア
工業を主体とするエリア
自然環境を保全するエリア

拠点

駅を中心とする生活拠点

ネットワーク

- 拠点を結ぶ公共交通軸 (バス): 表示例
- 地区内幹線道路: 表示例
- 広域・都市幹線道路網: 表示例
- リング道路: 表示例
- 水のネットワーク: 表示例

※拠点を結ぶ公共交通軸 (バス) とは、30本以上以上のバス路線のうち、拠点間を結ぶ路線を表しています。
※道路名については、() 内に、国道・県道名を記載しています。

横曽根地域

(1) 横曽根地域の概要

本地域は、市の南西部に位置し、川口駅の西側に位置します。

利便性の高さから工業系の用途地域に住宅の建設が進み、住・工が混在しています。

JR 西川口駅周辺は飲食を中心とする商業・業務地として発展してきました。近年は空き店舗が増え、今後の活性化に向けた取り組みが求められています。

また、荒川運動公園はスポーツやレクリエーション、自然観察の場として利用され、震災時の広域避難場所に指定されています。



本地域のまちづくりに向けた主なポイントとして、以下のものがあげられます。

<横曽根地域のまちづくりのポイント>

- ① 川口駅西口周辺のまちづくり
- ② 西川口駅周辺のまちづくり
- ③ 住・工・商混在市街地の適切な土地利用への誘導
- ④ 都市機能を支える交通体系づくり
- ⑤ 親しみのある水辺の環境づくり
- ⑥ 公共施設の計画的な更新
- ⑦ 総合的かつ計画的な防災まちづくりの推進



<西川口並木商店会>



<荒川運動公園の活用（バーベキュー広場）>

(2) 横曽根地域のまちづくり方針

① 川口駅西口周辺のまちづくり

◎現在の都市基盤を生かしつつ、人々の活気とにぎわいの中に商業・医療・保育など様々な生活サービス機能を誘導します。

② 西川口駅周辺のまちづくり

◎商業施設に加え、保育施設や医療・福祉施設等の公共公益施設などの都市機能を適切に配置・整備・誘導し、利便性の高いにぎわいある駅周辺環境の形成を図ります。
◎空き店舗の利活用により、駅前商店街を中心に、質が高く、にぎわいの再生に向けた取組みを推進します。

③ 住・工・商混在市街地の適切な土地利用への誘導

◎大規模な工場や倉庫などの跡地の土地利用転換にあたっては、商業・医療・保育など様々な生活サービス機能を有する中高層の共同住宅を中心とした土地利用を誘導するとともに、既存の工場や倉庫などの維持・保全にも配慮しつつ、快適で良好な住・工・商が共存するまちづくりを推進します。

④ 都市機能を支える交通体系づくり

◎川口駅西口及び西川口駅周辺への交通を円滑にし、市内の都市活動を支える幹線道路として、都市計画道路の拡幅・整備を進めます。
◎川口駅周辺を取り囲むリング道路は、川口駅周辺へ集中する通過交通車両を分散させるとともに都市機能を支える交通基盤であり、開発等と連動した拡幅を進めます。
◎地域の道路利用の実態にあわせ、安全な歩行者・自転車空間の整備を推進します。

⑤ 親しみのある水辺の環境づくり

◎荒川の広大な河川空間を生かし、スポーツや水辺の学校などによる自然観察・散策などが楽しめるオープンスペースの整備・活用のほか、ドッグランやバーベキュー広場などのレクリエーション拠点の形成を進めます。
◎緑川などの地域内を流れる中小河川は、河川改修事業にあわせ、暮らしにやすらぎとうるおいを与える空間としての活用を進めます。



<荒川運動公園の活用（ドッグラン）>

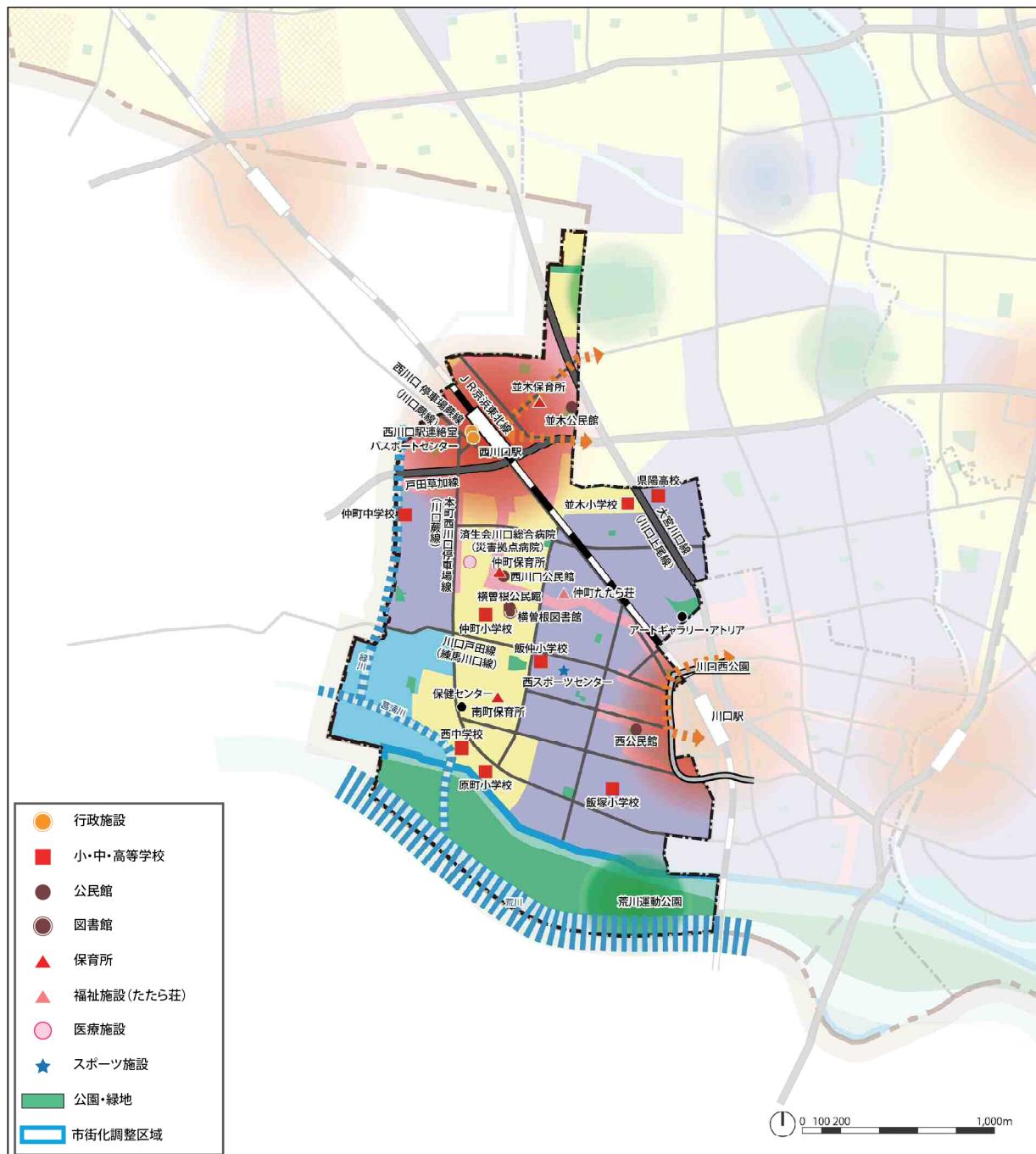
⑥ 公共施設の計画的な更新

◎保育所や老人福祉センターなど既存の公共施設の更新にあたっては、計画的な統廃合や地域のまちづくりに寄与することを主眼とした跡地の有効利用を推進し、生活利便性の高い都市環境の形成を図ります。

⑦ 総合的かつ計画的な防災まちづくりの推進

◎誰もが安心して住み続けられるように、地震や豪雨などの自然災害や大規模火災に強い総合的かつ計画的な防災まちづくりを進めます。
◎災害拠点病院周辺の道路沿道における建築物の耐震化を促進します。

【横曽根地域のまちづくり方針図】



凡 例

ゾーン	拠点	ネットワーク
住宅を主体とするエリア	駅を中心とする生活拠点	拠点を結ぶ公共交通軸 (バス)
商業と住宅が共生するエリア	公園・レクリエーション拠点	地区内幹線道路
住宅と工業が共生するエリア		広域・都市幹線道路網
工業を主体とするエリア		リング道路
自然環境を保全するエリア		水のネットワーク

※拠点を結ぶ公共交通軸（バス）とは、30本以上以上のバス路線のうち、拠点間を結ぶ路線を表しています。
※道路名については、() 内に、国道・県道名を記載しています。